

『人の環境行動をひきだすバイオクライマティックデザイン』

2019年10月

日本建築学会 環境工学委員会  
熱環境運営委員会

# 目次

開催主旨.....	1
金子 尚志（滋賀県立大学）	
<b>セッション1：「なにをみつけるのか：環境要素への気づき」</b>	
●環境要素の見つけ方.....	3
廣谷 純子（みつつデザイン研究所）、宿谷 昌則（東京都市大学）	
●気候のみつけかたとパッシブデザイン.....	9
松元 良枝（クアトロ）	
●設計演習における実験を通じた建築環境の理解.....	15
宇野 朋子（武庫川女子大学）	
●東南アジア近現代建築における気候適応の手法.....	21
岩元 真明（九州大学）	
<b>セッション2：「信州から建築と環境をめぐる関係を考える」</b>	
●環境共生建築としての長野県立大学.....	25
矢作 隆行，穴澤 麻依子，木村 博則（石本建築事務所）	
●信州型・小エネルギー建築 特別養護老人ホーム高瀬荘／朝日村役場庁舎.....	29
松橋 寿明（宮本忠長建築設計事務所）	
●信州の民家と環境.....	35
梅干野 成央（信州大学）	
●環境の中の建築.....	37
須永 次郎，須永 理葉（暮らしと建築社）	
<b>セッション3：「どうやってつくるのか：人の環境行動をひきだす BD 建築のための設計」</b>	
●環境要素スケール図の提案とそれを用いた設計教育の試行.....	39
高田 真人（熊本大学）	
●環境共生住宅普及のためのツールと活動.....	45
栗原 潤一（ミサワホーム総合研究所），北川 滋春（綜建築研究所）	
●建物の使いこなしを促す利用者協働型の施設づくり.....	51
久保 久志（東畑建築事務所）	
●適応モデルを利用した自然室温設計.....	55
中谷 岳史（信州大学）	
<b>セッション4：「どのようにつかうのか：BD 建築の使い方・住まい方の伝え方」</b>	
●ハウスメーカーが取り組む環境行動を引き出す IoT 活用住宅の現状と課題.....	59
佐藤 理人，太田 勇（ミサワホーム総合研究所）	

●適応モデルと居住者の環境調整行動 .....	63
リジャル H.B., 今川 光 (東京都市大学)	
●住宅の断熱水準と居住者の暮らし .....	69
大塚 弘樹, 白石 真二, 濱田 香織 (旭化成建材), 橋田 洋子 (駒沢女子大学), 須永 修通, 小野寺 宏子 (首都大学東京)	
●高性能自然エネルギー利用住宅における居住者意識の変化.....	75
小野寺 宏子, 須永 修通 (首都大学東京)	

#### セッション5：「事例から読み解く BD 建築のありかた：分野間統合と使う側からの視点」

●オレンジリビングベースの熱環境と住みこなし.....	81
斉藤 雅也 (札幌市立大学), 増永 英尚 (オレンジホームケアクリニック), 上遠野 克 (上遠野建築事務所)	
●環境適応行動と媒介項.....	87
中川 純 (レビ設計室 / 早稲田大学)	
●地域の資源を活用したまちづくり・パッシブタウン黒部.....	91
金子 尚志 (滋賀県立大学)	
●みんなの森 ぎふメディアコスモスの環境デザイン .....	93
荻原 廣高 (神戸芸術工科大学)	

#### セッション6：「討論：人の環境行動をひきだすバイオクライマティックデザイン」

●居住リテラシーは環境行動をひきだすか? .....	99
長谷川 兼一 (秋田県立大学)	